

～転入した教職員の紹介～

保護者、地域の皆様、一生懸命がんばります。

	<p>佐藤 雅秀(さとう まさひで) 校長先生 対岸にある村上市立岩船中学校からまいりました佐藤雅秀です。栗島浦小中学校は2年ぶり2度目の赴任となります。前回勤務した際は、保護者、島民の皆様から御厚情をいただき任を終えることができました。今回も前回同様、皆様方からの御支援をいただき、皆様とともに学校づくりを行っていきたく思っております。よろしくお願いいたします。</p>
	<p>岩崎 未佳(いわさき みか) 先生 妙高市立妙高小学校から異動してきた岩崎未佳(いわさきみか)です。地元は福井県で、山に囲まれた場所で育ちました。海の近くで生活することにワクワクしています。赴任してすぐに、子どもたちと海沿いを散歩したり、わかめ作業をしたりと、栗島だからこそできる活動をしました。これからもそんな活動を子どもたちと楽しくしていきたいです。</p>
	<p>高垣 瑠璃(たかがき るり) 先生 阿賀野市立安田中学校より異動して参りました、高垣瑠璃と申します。担当は国語です。兵庫で生まれ栃木・新潟・京都と様々なところに住んできましたが、栗島は今まで過ごしたどこよりも穏やかで温かい時が流れていると感じています。ここでしかできないこと、ここだからこそできることを大切にしていきたいと思えます。</p>
	<p>久保 智音(くぼ ともね) 先生 長岡市立中之島中学校から異動してきました、久保智音と申します。担当教科は英語です。出身は長岡市です。栗島には初めて来ましたが、すれ違う島の皆さんとあいさつをすることを気持ちよく感じています。生徒のために一生懸命に働きます。よろしくお願いいたします。</p>
	<p>大川 剛(おおかわ ごう) 先生 昨年度大学を卒業したばかりで、新任で参りました大川剛と申します。担当教科は保健体育です。出身は山形県鶴岡市です。1年目らしく元気に学校全体を盛り上げていきたいと思えます。栗島に初めて来ましたが、温かい島民の皆様や美しい自然に心を打たれました。一生懸命働きますのでよろしくお願いいたします。</p>
	<p>小島 萌々花(こじま ももか) 先生 昨年度専門学校を卒業し、養護教諭として参りました小島萌々花と申します。出身は村上市です。栗島という自然溢れる環境、そして温かい島民のみなさんがいる場所で働けることに嬉しさを感じています。毎日元気に登校してくる子どもたちからパワーをもらいながら精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。</p>

～素敵な栗島 part3～ 全員の本気がソーランに宿る

島開きの披露に向け、全校生徒でソーラン踊りの練習をしています。笑顔

で楽しそうに、体育館に集合し、しばし和やかな雰囲気が続きます。しかし、練習のスイツ

チが入らないなや、空気が変わり、練習なのに迫力と気迫がほとぼりします。見

ていてすごかった！！栗島の財産が間もなく完成！そして披露です。



日本海を越えていく

新年度のスタートです

校長 佐藤 雅秀

緑のグラデーションが鮮やかな山々に白色の桜。黄色に咲き誇る草花。日本海の濃い青と澄んだ空のあお。校長室の窓からは、様々な色が目に飛び込んできます。無色の冬が過ぎ、今まさに色彩が主張する季節、「春」が真っ盛りです。

春は、「艸(草)」「屯(多くのものを束ね集める)」「日(太陽)」という字が組み合わせられてできた文字です。太陽の強い光の下で草木が地面から一斉に生え出すという意味で、今の時期を表現するのにぴったりの文字ですね。

そんな色彩豊かな季節の中、小学生2名、中学生10名の新入生を迎え、令和4年度入学式が行われました。緊張した面持ちの新入生。それを迎える在校生の優しい眼差し。私は、式辞の中で新小学生と新中学生に向けて次の言葉を贈りました。



【新小学生に】「みんな仲よし みんな笑顔」お友達に対して優しくお話することで、相手はうれしい気持ちになり、みんなが笑顔になります。

【新中学生に】「(何事も)始める前からあきらめるのではなく、まず始めてみること」吉田松陰の言葉です。まず行動することの大切さ、一步を踏み出すことの大切さを説いた言葉です。

これらの言葉は、新入生に贈った言葉ですが、同時に全校の児童生徒に向けた言葉でもあります。これから新しい生活が始まりますが、チャレンジ精神を忘れずに、何事にも意欲的、積極的に取り組むことを願っています。

また、新たに小学生2名、中学生1名の転入生を迎えました。令和4年度は、総勢31名で栗島浦小中学校の活動をスタートします。31名の児童生徒には、島の方々との交流や島ならではの教育財産(自然、施設、文化、風習等)を活用し、栗島だからこそできる学習に、学校行事に励んでもらいたいと思えます。そのためにも、保護者や地域の皆様からの御理解と御支援が必要です。どうぞ教育活動に対する御協力をお願いいたします。

今年度も栗島浦小中学校は海洋教育に取り組んでいきます。その一環として、入学式の翌週の4月10日に恒例のわかめ取りを行いました。昨年度と同様かそれ以上にわかめの生育がよく、経験者も未経験者もみんなが興味関心をもって、意欲的に取り組んでいました。引き続き、11日はわかめ割きを、12日には乾燥したわかめを袋詰めするわかめ包装を行いました。この3日間の活動をとおして、普段、何気なく食べているわかめがどのような工程を経て食卓に上るのか、その一端が垣間見えたのではないのでしょうか。座学ではわからない本物を体験することができた3日間でした。



わかめ作業に御協力いただいた漁協関係者の皆様や保護者、地域の皆様、大変ありがとうございました。今後とも子供たちの活動への御支援をよろしくお願いいたします。

ご入学おめでとうございます

4月6日(水)に、粟島浦小中学校の入学式が行われました。大きな希望を胸にちよっぴり緊張した面持ちで、式に臨んでいる姿がとても印象的でした。

ここ粟島には、豊かな自然と温かい心が宿っています。
そんな素晴らしい自然と温かい地域の皆様に支えられながら、
私たち教職員一同、お子様の成長を全力で支援して参ります。
これからも御支援と御協力をよろしくお願いいたします。



～入学・転入生紹介：これから一緒に生活する大切な仲間です！～



小1 世良 ことほさん



小1 脇川 瑞央さん



小5 瀨知 心佳さん



小5 法性 凜音さん



中1 岡野 慈さん



中1 加藤 優月さん



中1 神丸 七星さん



中1 久原 陽子さん



中1 小林 晴輝さん



中1 小松 風土さん



中1 高橋 修真さん



中1 谷口 虹心さん



中1 中山 ここのさん



中1 平田 洗太郎さん



中2 安藤 小春さん

「わかめ」を通して学校・保護者・地域が一つになりました!

4月11日から3日間にわたり、わかめ作業を行いました。保護者や地域の皆様の力をお借りして、わかめの水揚げから加工、商品に至るまでの活動を完全にやり遂げることができました。粟島のわかめという海の恵みをとおり、子どもと職員と保護者や地域の皆様が一つになった瞬間でした。ありがとうございました。



～保護者の皆様へ～

【交通遺児育英会奨学金制度の御案内】

保護者が交通事故で死亡・重度後遺障害となった家庭のお子様を対象の奨学金制度の御案内が届いております。

- 1 高校生以上の生徒・学生に貸与
- 2 奨学金は無利息
- 3 奨学金月額2～4万円 等

※不明な点は学校(鈴木)までお問い合わせください。

～創立130周年記念～

タイボーマラソン大会開催

○日時 6月1日(水) 9:25～11:10

※雨天の場合は、6月2日(木)に順延

今回は、粟島浦小中学校創立130周年を記念し、粟島浦村マスコットキャラクター：タイボーくんも応援に駆けつける予定です。地域・保護者の皆様からの応援もお願いします!



